

南街・桜が丘地域防災協議会女性班「たんぽぽ」 第4回スマイルセミナーの開催

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成29年07月11日

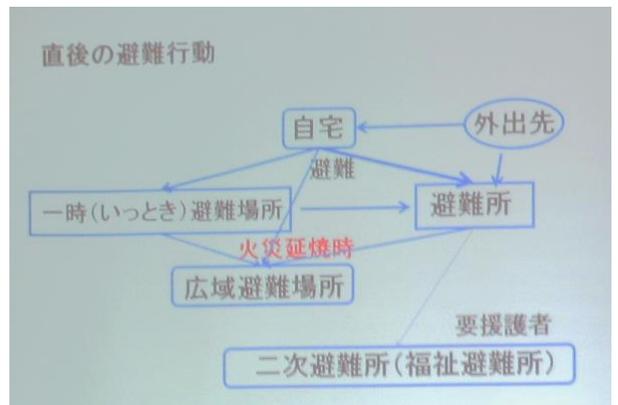
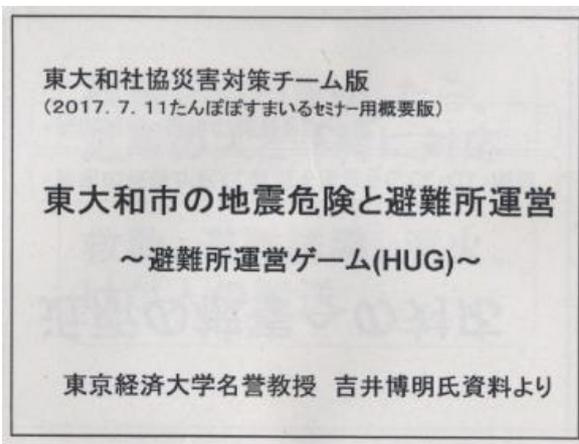
平成29年07月11日に南街・桜が丘地域防災協議会女性班「たんぽぽ」が第4回スマイルセミナーとして、東大和市社会福祉協議会にご指導して戴き

● 「東大和市の地震危険と避難所運営～避難所運営ゲーム(HUG)～」を、東大和市防災安全課、第二小学校PTA、民生児童委員及び南街・自治会防災協議会会員の31名が参加して南街地区自治会集会所で開催致しました。
避難所運営ゲーム(HUG)は避難所を円滑に運営する為に、発生するであろう想定 of 事項を、迅速に判断しながら進めてゆく形の訓練で、大変有意義な勉強会でした。
ご指導して戴いた東大和市社会福祉協議会の職員の皆様に本紙にて改めて御礼申し上げます。

社会福祉協議会；浅見様からの「HUG」説明状況



セミナー参加の皆様



HUG実施上の前提条件

4) 役配

○進行役1名(職員)

○プレーヤー5~6名

・イベント記録係1名

・発表係1名

任された避難所の概要

○避難所は**小学校**
※模造紙が見取り図です。

○**学校関係者**は不在

○**市役所職員**も不在(こられない)

演習手順

2種類のカードあり
→通し番号順に進行役が読み上げ

①避難者カード
避難してきた人たちの情報
(世帯ごと)

上記条件の中で参加者が4班に別れ検討を開始しました



右資料条件が新たに加わり
本格的な避難者受け入れ
作業(HUG)の検討が
開始されました。

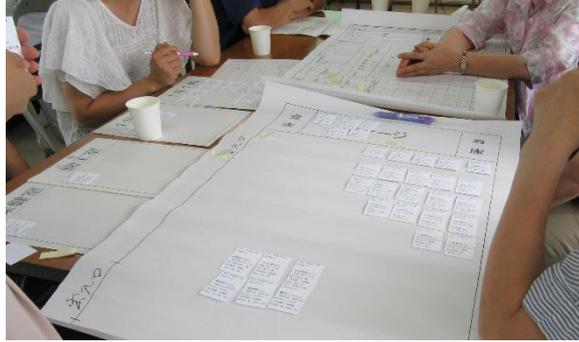
【結果・・・】
みなさんが、どうしようか議論している間に市の担当者が来て、**鍵を開けてくれました。**
また、余震時の安全性についても調べました

【市職員より情報】
○この建物は余震にも耐えられる判断(緑判定)
○天井や窓ガラスが余震で落下・破損する恐れについては「**わからない**」
○2階と3階はガラス破損のため使用不可

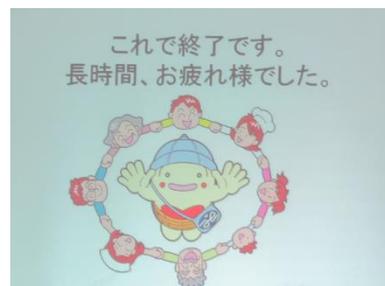
この担当者は別の避難所を見に行くため、すぐに出て行ってしまいました。**みなさんだけで避難所の運営を開始して下さい。**



各グループのHUGの検討状況



各グループの検討結果発表状況



第四回 スマイルセミナー 避難所体験ゲーム(HUG)を 体験しよう！！

～避難所で安全・快適に過ごすには 何が必要なの？～

南街・桜ヶ丘地域防災協議会女性班「たんぼぼ」では、
食品の放射線測定（簡易検査）、地域や学校の防災訓練への
参加、車椅子体験など、女性の視点から
防災、災害時の備えに取り組んでいます。

みんなが笑顔になれる学びの場「スマイルセミナー」。

第四回の今年も、東大和市社会福祉協議会の職員の皆さんのコーディネートで
「避難所体験ゲーム」を行います。

まさかの時の避難所生活ーいったいどんなことが起きるんだろう？

赤ちゃんや子どもたち、高齢者、女性が安全に過ごすには何が必要？

体験を通じて気づきを得たいと思います。ぜひご参加ください。



コーディネート 東大和市社会福祉協議会 職員の皆さん
とき 7月11日（火）午前9時半から
ところ 南街地区自治会集会所 (南街5丁目54-2)
持ち物 筆記用具をご持参ください

「たんぼぼ」のオリジナルロゴマークです！

南街・桜が丘地域防災協議会 女性班 たんぼぼ
連絡先 齊藤弘子 (090-2215-6061)

